



## カバンに夢を詰め込んで

「AKB351」の「B」は、バッグ（学生カバン）と制服のボタンのことです。

最近、カバンを持たずに登校してくる人や、カバンを前カゴに入れたまま自転車を運転する人が増えてきました。その理由を聞くと、「カバンがなくなった」「カバンは教室(家)にある」「ひもがなくなった」などの返事が返ってきます。カバンは学習道具を入れる物、ひもはそれを荷台にくくる物、どちらも必要な物です。その必要な物を、なくなったからとそのままにしていることはおかしいことです。また、カバンの代わりにナップサックに入れて背負ったり、カバンを前カゴに入れたりしたまま自転車を運転するのは、安全面から危険です。とっさにハンドルを切ることができない場合もあります。

カバンには、その日に学習する教科書やノート、ワークなどが入っているはずで、それらを使って勉強するのが中学生の「仕事」です。それがないと仕事になりません。職業人に例えると、大工さんがのこぎりや金づちがないと、仕事ができないのと同じです。きちんと道具を使って仕事をすることによって、立派な家を建てることができ、依頼者に喜んでもらえたり、家計を支えたりすることができるのです。

「教科書やノートは学校に置いているから」では、授業と家庭学習をつなげることができません。また、ナップサックに入れている人やカバンをペシャンコにしている人は、6時間分の学習用具がちゃんが入っているのか心配です。よく「こんな勉強したって将来役に立たない」と言う人がいますが、役に立つか立たないかは、今わかるはずがありません。将来、仕事に就いたときに、役に立つものと立たないものがわかります。いろいろな教科の学習をするということは、将来、役に立つものを増やしていくということです。それは、高校や職業の選択肢が増えることにもつながります。自分の夢を叶えるためにも、カバンにたくさんの道具を入れて登校してください。カバンには、大きな夢がたくさん詰まっているのです。

ちなみに、本日の校門調査では、カバンを持たずに登校した生徒は5名、カバンを荷台にくくっていない生徒は7名でした。

### トリプルT (TAKUCHU TARGET THREE) 途中経過

生活委員会では、12月12日から20日までの間、3つのターゲットに取り組んでいます。7日間で4日以上できれば目標達成となります。毎日、生活委員が職員室前の廊下に結果を記入していますが、月曜日から水曜日までの3日間の結果が下のとおりです。2学期のいい締めくくりができるようがんばりましょう。

	1-1	1-2	1-3	1-4	2-1	2-2	2-3	2-4	3-1	3-2	3-3
名札忘れゼロ	1	3	2	3	1	0	1	3	2	0	2
カバン忘れゼロ	2	3	3	2	1	0	2	2	3	1	1
遅刻ゼロ	2	1	2	2	1	1	2	2	2	1	0

※生活委員が記録していない場合は日数に含めていない。

また、前回のターゲット3（「2分前着席」「授業あいさつ」「タートルノート」）の取り組みについては、1-1がすべて達成、1-2、1-3が2つのターゲットを達成しただけでした。ちょっと寂しいですね。

## 先生のミタ

寒さが厳しい季節がやって来ましたが、思わず心が温かくなるような光景を見かけました。どちらも3年生女子です。高校入試が迫ってきて、自分のことで精一杯かもしれないのに、とても感心しました。ありがとう！！

★月曜の朝、強風で散らばっていたたくさんのアルミ缶を集めてくれました。校外にまで飛んでいたアルミ缶もじょうれんを持って回収してくれました。★牛乳を保冷庫から出すのは先生の役目ですが、給食場に行くのが遅れ、あわてて準備していたら、重い牛乳を出すのを一緒に手伝ってくれました。